

平成 24 年 4 月 2 日

各 位

会社名：川崎汽船株式会社
代表者名：代表取締役社長執行役員 朝倉 次郎
(コード番号 9107 東証第一部)
問合せ先：経営企画グループ長 室崎 正浩
(03 - 3595 - 5594)

平成 24 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間 投資有価証券評価損の戻入益に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復する見込みがあると認められないものについて、平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において減損処理による投資有価証券評価損を計上いたしました。その一部の投資有価証券につき、平成 24 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において株価の回復が認められ投資有価証券評価損戻入益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

1 . 平成 24 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間における投資有価証券評価損戻入益

平成 24 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間(平成 24 年 1 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額 (=A - B)	14,372 百万円 (: 戻入益)
(A) 平成 24 年 3 月期第 4 四半期連結累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	1,349 百万円
(B) 直前四半期(平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間)連結累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	15,721 百万円

四半期連結会計期間における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
当社の決算期末は、3 月 31 日です。

2 . 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損戻入益を平成 24 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において特別利益として計上する予定としており、平成 24 年 1 月 31 日公表の平成 24 年 3 月期通期連結業績予想(連結当期純損失 540 億円)から約 100 億円の収支改善要因となります。平成 24 年 3 月期通期連結業績につきましては現在精査中であり、業績予想修正開示の必要が生じた場合には速やかに公表させていただきます。

以上